

Re&Go
IoT Re-Usable System

捨てずに返す
シェアリング容器サービス

2021.5.27

NISSHA

NEC

NECソリューションイノベータ



About Re&Go[®]

Re&Goシェアリング容器サービスとは

5つの“Re”と行動に移す“Go”

持続可能な社会の実現に向けて、

5つの“Re”とそれを行動に移す“Go”を組み合わせたシェアリング容器サービス。

使い捨て容器の代わりに、シェアリング容器サービスを提供し、

使い終わった後は洗浄し繰り返し使用する。

使い捨てが当たり前の時代を、再考できるサービスを目指す。

Re-turn

リターン

Re-duce

リデュース

Re-use

リユース

Re-cycle

リサイクル

Re-think

今の当り前を
再考する

- Re&Go スタートの背景
- Re&Go とは
- 今後の計画

- Re&Go スタートの背景
- Re&Go とは
- 今後の計画



* 出所：環境ビジネスオンライン

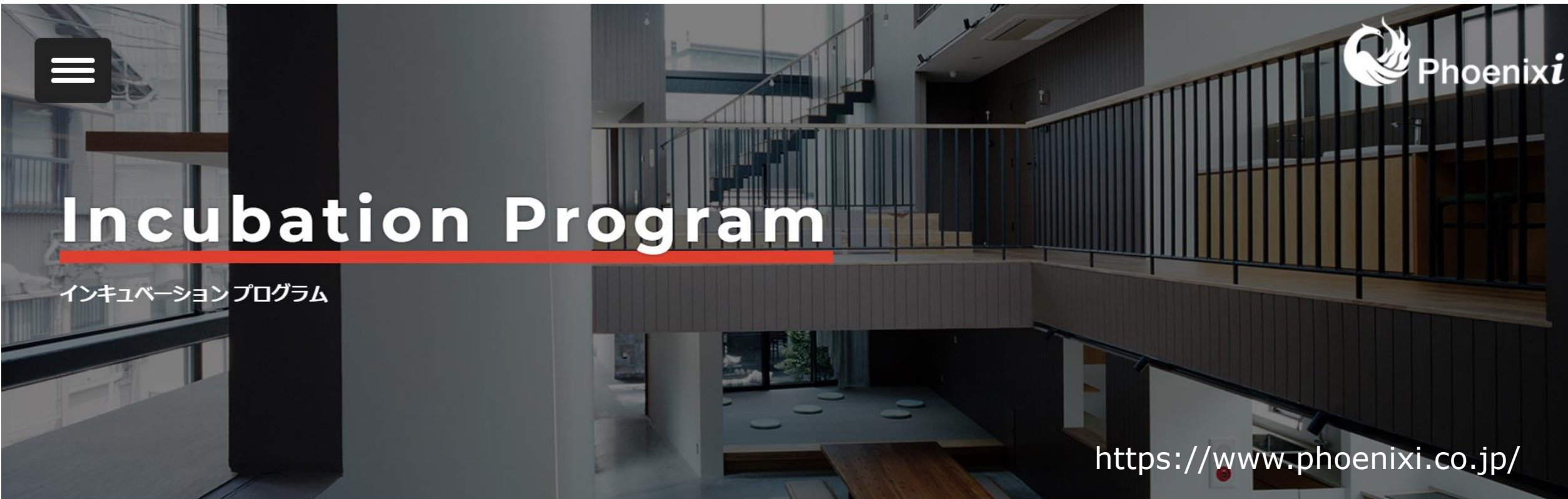


* Re&Go 沖縄実証実験にて撮影

Re&Go

Re&Goスタートのきっかけ

- 社会課題を解決するビジネス創出のため、
(株)フェニクシーのインキュベーションプログラムにNISSHAから参加



NISSHAとNECソリューションイノベータで 両社の知見を活かし、Re&Goサービスを展開する

NISSHA

×

NEC

NECソリューションイノベータ



Re&Go

お客様の共創
パートナー

様々な環境変化に最適化したシステムや
社会価値を創造するサービスを提供



地域に密着した
企業

地域の課題解決と自律的で持続的な
地域社会づくりに貢献



ICT
プロフェッショナル

先端的な技術力・開発力を活かし、
IoT時代の製品、サービス、
ソリューションを提供



- Re&Go スタートの背景
- Re&Go とは
- 今後の計画

Re&Go Mission

「容器を捨てない仕組み」から、ごみ問題を解決するインフラをつくる。

多くのパートナーを結ぶ
容器のシェアリングプラットフォーム

×

ユーザーが達成感を得られるための
環境貢献度見える化

Re&Go cup/box プラットフォーム



LINE UI



個体管理のためのQRコード
保温冷機能有りの容器



パートナー向け
ブラウザーUI



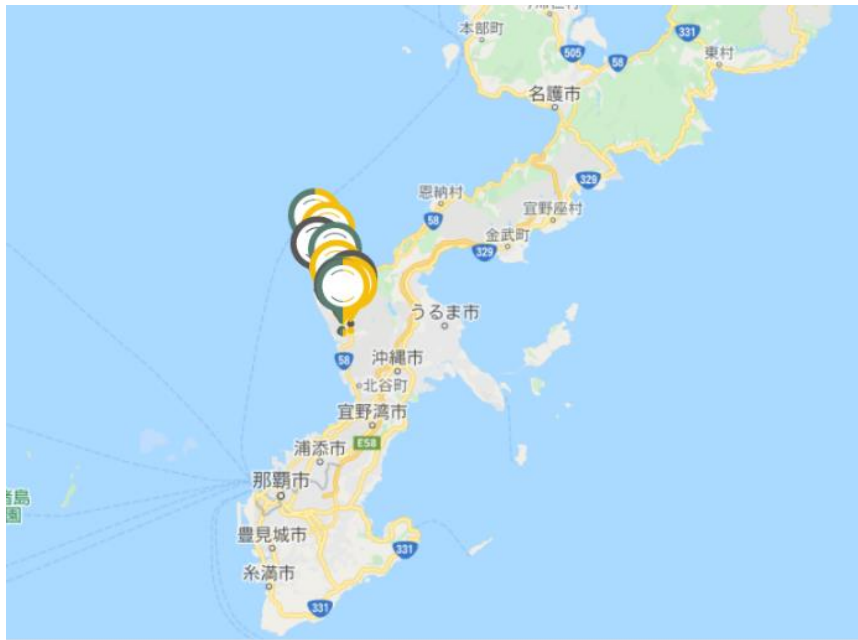
Re&Go

「沖縄県読谷村」エリアの飲食店にて Re&Go cup/boxの**実証実験**を実施 (2020.12-2021.2)

■参加飲食店/返却場所の提供箇所

13か所

- スターバックス コーヒー、
- イオン琉球 など

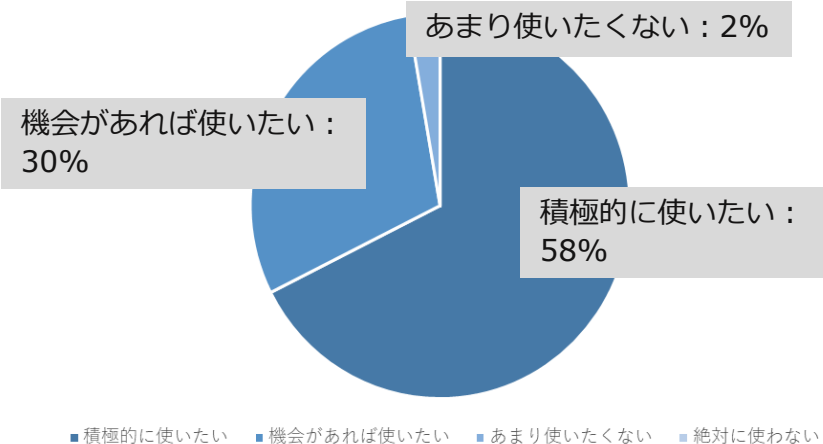


cup取扱店 box取扱店 cup/box取扱店 返却のみ取扱店

■結果

実証を通じてオペレーションの課題などが確認できた。またユーザー・協力パートナーからも良いフィードバックが得られた。

Re&Goサービスを利用された感想をお聞かせください



**「積極的に使いたい」
「機会があれば使いたい」 98%**

(回答数 : 38)

パートナー・ユーザーのメリット



店舗パートナーのメリット

容器ごみ
ゼロ

ユーザー
情報の
活用



輸送・洗浄パートナーのメリット

空き
リソース
の活用

スタッフ
の環境
意識向上



ユーザーのメリット

機能性が
高い容器
の提供

ごみ削減/
CO₂排出量
の可視化

本サービスの期待効果



使い捨て容器の脱却と行動変容

CO₂排出量/ごみ削減データの可視化

**地元企業/リソースが簡単に参加できる
洗浄・輸送のプラットフォーム**

協賛を通じて、企業の環境貢献を可視化 *

*企業協賛として容器製造費の一部負担を頂くことで、
Re&Goを通しての企業PRが可能。またRe&Goから企業へのLCA・ごみ削減データの提供

- Re&Go スタートの背景
- Re&Go とは
- 今後の計画

沖縄実証実験での課題

- ユーザー・各パートナーからヒアリングを実施。
今後の改善点が見えてきた。

容器が使い捨て容器に比べて、
とても見た目/機能が良かった。
カップの購入もそのままできればと
思う。



ユーザーA

何度もQRコードを読み取るのが手間だ
と感じます。1度利用した店舗であれば
LINE上で簡単にチェックインできると
ありがたいです。



ユーザーB



レストラン 店長

今後も利用は希望します。
ただ、オペレーションとしてピーク時に来たお客様の対応が、とても遅くなって
しまった点は、店舗にとってマイナスではあったので、その改善をしてもらえ
るとありがたいです。

2021年秋より次の実証実験を計画

1. 利用率UP施策の検証



実際の利用シーン
#reandgojp

Re&Go

* Re&Go 沖縄実証実験にて撮影

2021年秋より次の実証実験を計画

2. ライフサイクルアセスメント(LCA)、ごみ削減データのモデル式確立



* Re&Go LCA関連画面イメージ



* Re&Go 沖縄実証実験 利用画面

2021年秋より次の実証実験を計画

3. 洗浄・輸送・製造個数の最適化



最後に

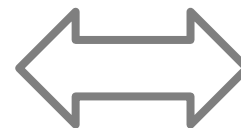
- 企業・自治体とのRe&Go 連携を検証したい。是非ご連絡ください。

企業

- Re&Go サービスの協賛を通じて、LCAデータ取得や企業PR
- SDGsへの貢献
- 既存の集配ルートを活かしてビジネスを拡大
- デリバリー等、既存サービスとの連携

自治体

- ごみ削減データの算出と利用者インセンティブの創出（ごみ袋代の一部負担など）
- Re&Go を通じて、地域の方へのごみ問題の発信



Re&Go®

CONTACT US

NISSHA株式会社

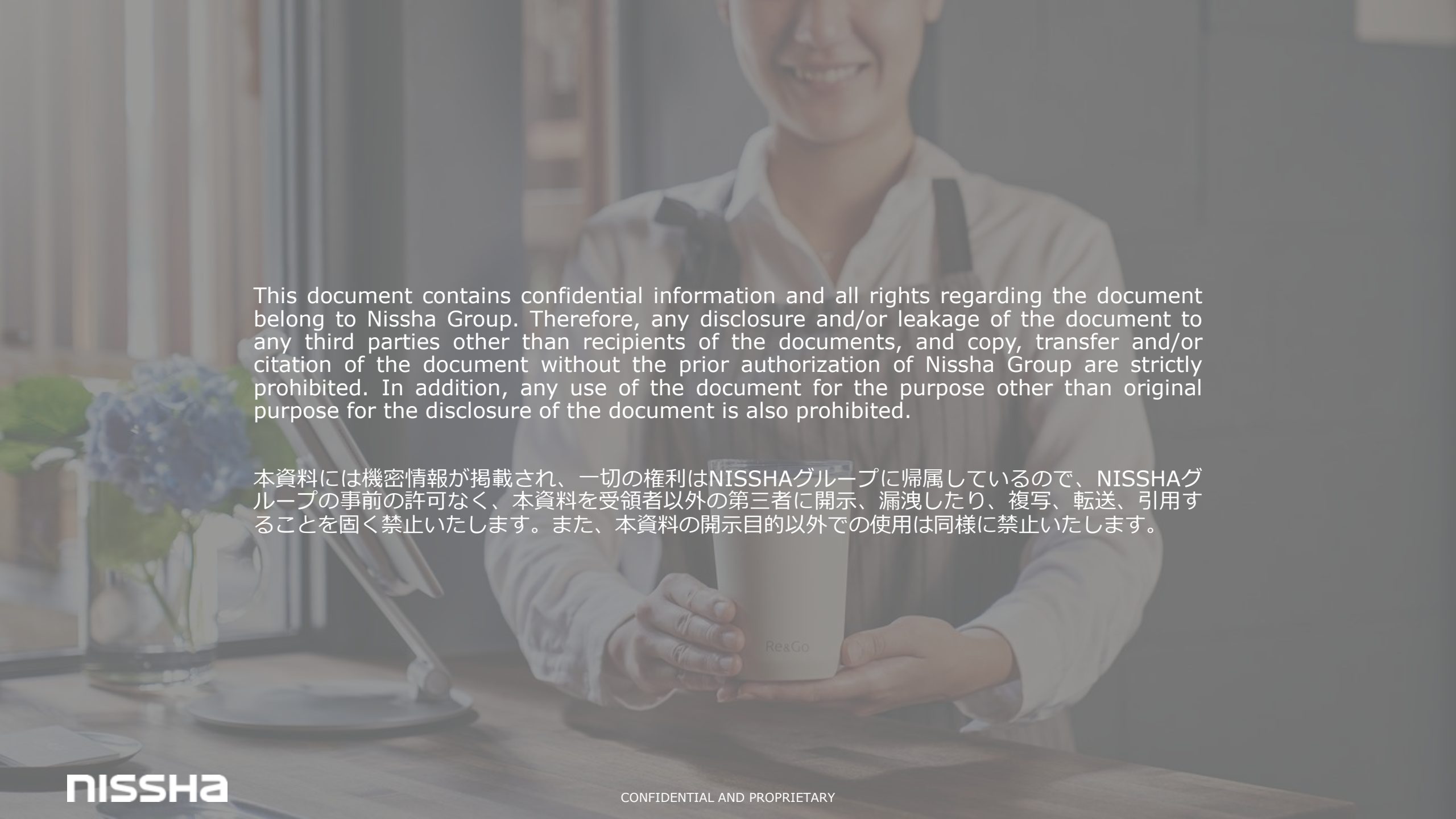
吉村 祐一

yu-yoshimura@nissha.com

NECソリューションイノベータ株式会社

加藤 一郎

katou-ixa@nec.com



This document contains confidential information and all rights regarding the document belong to Nissha Group. Therefore, any disclosure and/or leakage of the document to any third parties other than recipients of the documents, and copy, transfer and/or citation of the document without the prior authorization of Nissha Group are strictly prohibited. In addition, any use of the document for the purpose other than original purpose for the disclosure of the document is also prohibited.

本資料には機密情報が掲載され、一切の権利はNISSHAグループに帰属しているので、NISSHAグループの事前の許可なく、本資料を受領者以外の第三者に開示、漏洩したり、複写、転送、引用することを固く禁止いたします。また、本資料の開示目的以外での使用は同様に禁止いたします。